

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施策	①国内外に向けた平和を希求する「沖縄のこころ」の発信
			施策の小項目名	○平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信
主な取組	平和の礎への追加刻銘		対応する成果指標	平和の礎の来園者数及び平和祈念資料館のサイトアクセス数
施策の方向	<p>・ 沖縄戦において一般住民が地上戦に巻き込まれ、多くの命が失われた凄惨な経験を通して、慰霊の日における沖縄全戦没者追悼式の開催、平和の礎への追加刻銘など、戦没者のみ霊を慰め、平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信に取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信を目的に、追加刻銘等の実施、施設・整備等を行う。	県	追加刻銘等の実施、施設・設備等の整備		
		追加刻銘者数(累計)		
		55人	50人(105人)	45人(150人)
担当部課【連絡先】	知事公室平和・地域外交推進課 【 098-894-2226 】		関連URL	<a href="https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/jinken/1008269/1008287/index.html">https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/jinken/1008269/1008287/index.html</a>

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	平和の礎事業			予算事業名	平和の礎事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
県単等	委託	21,053	11,223	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	委託	9,000
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
<p>・令和6年度においては、181名の追加刻銘を実施し、施設の維持管理を行った。</p>				<p>・令和7年度においても引き続き、平和の礎への追加刻銘、施設の維持管理を行う。</p>		

活動指標名	追加刻銘者数 (累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	55人	365人	181人	45人 (150人)	100.0%	順調	令和6年度は、令和5年度に新たに「平和の礎に係る刻銘基本方針」に該当すると認定された戦没者181名について、追加刻銘を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和6年度は、令和4年度に新たに「平和の礎に係る刻銘基本方針」に該当すると認定された戦没者181名について、追加刻銘を実施した。平和の礎が建設された平成7年以降の刻銘者数は「242, 225名」となり、計画は順調に推進されている。追加刻銘の進捗により、平和を希求する沖縄のこころを県内外へ発信できた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○引き続き、報道機関を活用した周知を図る。また、戦没者の立証にかかる遺族の負担軽減とともに、戦没者が刻銘されている事が確認できるよう、平和の礎へ追加刻銘を希望する遺族へ適切な説明を行う。	○6月の追加刻銘時期に、報道機関等を活用して県内外へ周知を図ることにより、181名の追加刻銘につながった。また、電話や県ホームページを活用して、平和の礎へ追加刻銘を希望する遺族へ適切な説明を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑥ 他地域等の動向 (外部環境の変化)	○報道や県ホームページで「平和の礎」に関する取組を県内外へ広く周知した結果、県外からの追加刻銘に関する相談及び平和の礎への来園者数が増加した。	⑤ 情報発信等の強化・改善	○平和の礎の刻銘者をインターネットで検索可能なシステムを整備するほか、ホームページ上で質問集を作成することにより、県内外へさらなる周知を図る。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施策	①国内外に向けた平和を希求する「沖縄のこころ」の発信
			施策の小項目名	○平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信力の強化
主な取組	沖縄県平和祈念資料館での魅力ある企画展の開催		対応する成果指標	平和の礎の来園者数及び平和祈念資料館のサイトアクセス数
施策の方向	・ 平和発信の拠点となる沖縄県平和祈念資料館での魅力ある企画展の開催及び展示内容の多言語化を進め、国内外への発信力の強化に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信力の強化のため、沖縄県平和祈念資料館において、特別企画展等を開催する。	県	沖縄県平和祈念資料館における特別企画展等の開催		
		特別企画展等の開催回数(累計)		
		5回	6回(11回)	5回(16回)
担当部課【連絡先】	知事公室平和・地域外交推進課 【 098-894-2226 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	平和祈念資料館展示活動事業			予算事業名	平和祈念資料館展示活動事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	その他	26,975	29,840	県単等	その他	31,832
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
児童・生徒の平和メッセージ展、子ども・プロセス企画展等の展示を開催した。				児童・生徒の平和メッセージ展、子ども・プロセス企画展等の展示を開催する。		

活動指標名	特別企画展等の開催回数(累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	5回	5回	5回(15回)	5回(16回)	100.0%	順調	令和6年度においては、企画展、児童・生徒の平和メッセージ展、子ども・プロセス企画展、ギャラリー展を開催した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

特別企画展等を目標通り5回開催でき、平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信力の強化に寄与できた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○専門的な知識を持つ学芸員を中心に、テーマや見せ方・切り口・展示手法など・ほか施設の企画展等も参考にしつつ、国内外の戦争・紛争等の時事的問題も考慮し、魅力ある企画展となるよう努める。	○令和6年度は、展示更新の業務も重なったために、特別企画展は開催できなかったが、第32軍司令部壕模型展や児童・生徒の平和メッセージ展、新収蔵品点を開催することができた。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	常設展示の更新作業と並行しながら、目標を達成できた。



4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑧ その他	現体制で可能な限りの対応をしており、引き続き取り組みを進めていく。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施策	①国内外に向けた平和を希求する「沖縄のこころ」の発信
			施策の小項目名	○戦争遺跡の保全
主な取組	第32軍司令部壕の保存・公開		対応する成果指標	平和の礎の来園者数及び平和祈念資料館のサイトアクセス数
施策の方向	<p>・国や市町村等との連携・協働の下、県内各地に残されている戦争遺跡の保全に取り組み、一般公開が可能な遺跡については、沖縄戦の記憶継承の空間としての利活用に取り組みます。特に、沖縄戦の軍事的中枢施設であった第32軍司令部壕については、壕の詳細な位置の確認や壕周辺の地盤の安全性を検討するための地質調査等を進め、壕の保存・公開に向けて取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
平和を希求する「沖縄のこころ」の国内外への発信、アジア・太平洋地域における平和発信拠点の形成及び、沖縄戦の実相と教訓の次世代への継承を進めるべく、第32軍司令部壕の保存・公開に向けた詳細調査実施と情報発信に取り組む。	県	保存・公開に向けた詳細調査実施と情報発信		
		調査や情報発信等の実施回数(累計)		
		3回	3回(6回)	3回(9回)
担当部課【連絡先】	知事公室平和・地域外交推進課 【 098-894-2226 】		関連URL	<a href="https://32okinawa.com/">https://32okinawa.com/</a>

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	第32軍司令部壕保存・公開事業			予算事業名	第32軍司令部壕保存・公開事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	委託	67,574	74,170	県単等	委託	61,532
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
壕内外の詳細調査の実施及び専用ホームページ等を活用した情報発信等を行った。				壕内外の詳細調査の実施及び専用ホームページ等を活用した情報発信等を行う。		

活動指標名	調査や情報発信等の実施回数 (累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	8回	6回(14回)	10回(24回)	3回(9回)	100.0%	順調	壕内外の詳細調査、壕に関する県民の理解を深めるためのフィールドワーク等事業、壕の周知啓発を目的としたパンフレット及びホームページ掲載子ども向けコンテンツ作成事業を行った。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>調査や情報発信等の実施回数について、目標3回に対し実績10回（達成割合100%）だったことから、「順調」と判定した。                      令和5年度詳細調査結果報告、フィールドワーク1回、シンポジウム1回、令和7年3月策定の第32軍司令部壕保存・公開基本計画等について、プレスリリースの実施及びその内容をホームページに掲載した。</p>	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
<p>○第32軍司令部壕の保存・公開を具体的に検討し推進するため、基本計画を策定する。                      ○第32軍司令部壕保存・公開基本計画を策定する際に、費用や財源の確保についてもあわせて検討する。</p>	<p>○第32軍司令部壕の保存・公開を具体的に検討し推進するため、有識者による検討委員会を合計8回開催し、令和7年3月に第32軍司令部壕保存・公開基本計画を策定した。                      ○第32軍司令部壕保存・公開基本計画を策定する際に、整備費用の総額を算出し、国の補助要綱などで対象となる財源について検討した。</p>

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	第32軍司令部壕の全体像や沖縄戦における同壕の役割、各坑口・坑道の機能など、場所の重要性を見学者に伝える必要があることから、展示施設を整備するための基本計画を作成する必要がある。
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	風化が進む中で壕を保存・公開するにあたり、展示施設の整備や壕の復元等のため、多額の整備費用が見込まれることから、整備費用の精査や財源確保について検討が必要である。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
① 執行体制の改善	令和7年3月に策定した第32軍司令部壕保存・公開基本計画をもとに、保存・公開の実現に向け、各種調査や展示施設基本計画の策定等を実施する。
① 執行体制の改善	整備費用等が適正なのか精査を行う。また、財源確保のため、国庫支出金等の確保に向け、関係課と調整を行う。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施策	②アジア・太平洋地域における平和ネットワークの形成
			施策の小項目名	○平和を軸とする国際的なネットワーク形成
主な取組	沖縄平和賞の開催		対応する成果指標	独自の平和交流を展開するネットワーク数(累計)
施策の方向	<p>・アジア・太平洋地域の平和の構築と維持に貢献する個人・団体を「沖縄平和賞」として顕彰し、賞を通して受賞団体等の活動を支援するとともに、「沖縄平和賞」の更なる認知度向上を図りつつ、受賞団体等とのネットワークを活用した平和に関する広報啓発活動等の新たな展開を進め、平和を軸とする国際的なネットワーク形成に取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄平和賞の周知を図るため、パネル展等を開催する。	県,沖縄平和賞委員会	沖縄平和賞の周知を図るパネル展等の開催		
		パネル展の開催箇所数(累計)		
		9箇所	9箇所(18箇所)	9箇所(27箇所)
担当部課【連絡先】	知事公室平和・地域外交推進課 【 098-894-2226 】		関連URL	<a href="https://www.pref.okinawa.jp/heiwakichi/jinken/1008269/1008311/index.html">https://www.pref.okinawa.jp/heiwakichi/jinken/1008269/1008311/index.html</a>

様式 1 (主な取組)



2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	平和創造・発信事業			予算事業名	平和創造・発信事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	負担	11,000	24,843	県単等	負担	17,436
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
第12回沖縄平和賞授賞式の開催及び関連事業を実施した。				第13回沖縄平和賞受賞候補者の調査並びに沖縄平和賞の情報発信及び広報事業の実施した。		

活動指標名	パネル展の開催箇所数 (累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	17箇所	7箇所	7箇所	9箇所 (27箇所)	77.8%	概ね順調	沖縄平和賞パネル展を県内外各施設の7箇所で実施した。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>沖縄平和賞パネル展開催の目標値9箇所に対し、県内外各施設の7箇所で実施した。施設を利用する多くの県民や観光客等に沖縄平和賞の周知を図ることができたことから、進捗状況は「概ね順調」と判定した。目標値に届かなかった要因としては、授賞式開催年度であり、その準備や関連事業等で時間を要したことが考えられる。</p>	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
<p>SNS等を活用して、受賞団体の活動状況を発信するなど、情報発信の強化に努める。</p>	<p>県の公式SNSアカウント等を活用して、10月に開催した「第12回沖縄平和賞授賞式」や、「国際平和シンポジウム」等の関連事業の取り組みを発信するなど、情報発信を強化したことにより多くの方々に対し沖縄平和賞の取組を周知することができた。</p>



3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	<p>パネル展等の開催において、目標値を概ね達成することができたが、実施の情報発信等に課題が残った。</p>	⑤ 情報発信等の強化・改善	<p>県の公式SNSアカウントやプレスリリースを活用して、より多くの方にパネル展等に足を運んでもらうために、広報周知を強化する。</p>



様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施策	②アジア・太平洋地域における平和ネットワークの形成
			施策の小項目名	○「国際平和研究機構（仮称）」の設置検討
主な取組	平和推進に関するネットワークを活用した情報収集・連携		対応する成果指標	独自の平和交流を展開するネットワーク数（累計）
施策の方向	・平和推進の拠点となり調査研究や情報発信等を行うため「国際平和研究機構（仮称）」の設置を検討するとともに、平和に関する多様な資源の集積や様々な機関との連携強化に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄平和賞受賞団体との定期的な意見交換会を実施する。	県,沖縄平和賞委員会	沖縄平和賞受賞団体との定期的な意見交換会実施		
		意見交換会実施回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	知事公室平和・地域外交推進課 【 098-894-2226 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	平和創造・発信事業			予算事業名	平和創造・発信事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
県単等	負担	11,000	24,843	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	負担	17,436
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
第12回沖縄平和賞授賞式の開催及び歴代受賞団体と連携した国際協力に関する人材育成事業等を実施した。				第13回沖縄平和賞受賞候補者の調査並びに沖縄平和賞の情報発信及び広報事業にくわえ、引き続き歴代受賞団体と連携した共同事業を実施する。		

活動指標名	意見交換会実施回数 (累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	1回	7回	7回	1回 (3回)	100.0%	順調	沖縄平和賞歴代受賞団体と共同事業の実施に向けた定期的な意見交換会を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

沖縄平和賞歴代受賞団体との意見交換会を計7回実施し、沖縄の課題はもちろん、各団体が活動する国や地域、活動領域における諸課題、特に平和や民主主義を守るうえで必要な取り組み課題について議論する場となったことから、進捗状況は「順調」と判定した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
これまでの連携を継続しつつ、引き続き関係団体等との意見交換会を実施していく。	令和6年5月から12月にかけて共同事業実施に向けた意見交換7回実施し、令和7年1月から2月にかけて共同事業「国際協力に関する人材育成事業」を実施し、沖縄から考える日本の平和や民主主義について、県内の大学生や歴代受賞団体と考える場を設けることができた。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	共同事業に関する意見交換に加え、アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成に取り組むため、さらなるネットワーク構築に向けた連携を深める必要がある。



4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑧ その他	沖縄がアジア太平洋地域の平和発信拠点の形成に取り組むため、共同事業に関する意見交換とは別で、沖縄から発信する平和をテーマとした意見交換等を実施する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施策	②アジア・太平洋地域における平和ネットワークの形成
			施策の小項目名	○国際会議の開催
主な取組	平和推進に関するネットワークを活用した会議やシンポジウム等の開催		対応する成果指標	独自の平和交流を展開するネットワーク数(累計)
施策の方向	・国際関係機関と連携の下、関係諸国の機関や研究所に呼びかけ、平和構築に貢献するための定期的な国際会議の開催に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
平和構築に貢献するため、平和推進に関するネットワークを活用した会議やシンポジウム等の開催を行う。	県.沖縄平和賞委員会	ネットワークを活用した会議やシンポジウム等の開催		
		会議等の開催回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	知事公室平和・地域外交推進課 【 098-894-2226 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	平和創造・発信事業			予算事業名	平和創造・発信事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
県単等	負担	11,000	24,843	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	負担	17,436
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
第12回沖縄平和賞授賞式の開催及び関連事業を実施した。				第13回沖縄平和賞受賞候補者の調査並びに沖縄平和賞の情報発信及び広報事業を実施する。		

活動指標名	会議等の開催回数 (累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	1回	1回	1回	1回 (3回)	100.0%	順調	平和推進に関するネットワークを活用した会議やシンポジウム等を開催した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和7年10月に沖縄平和賞歴代受賞者による基調講演やトークセッションを通して国際平和に関する機運を高めた。目標1回に対し、実績1回だったことから進捗状況を「順調」と判定した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
引き続き沖縄平和賞歴代受賞者や関係団体等と連携し、シンポジウムを開催していくことで、さらなるネットワークの構築に努めていく。	第9回沖縄平和賞受賞者である日本国際ボランティアセンターや、第11回沖縄平和賞受賞者であるひめゆり平和祈念資料館と連携した「沖縄平和賞シンポジウム」を実施し、沖縄平和賞の趣旨や本県の平和への取組を全国に発信し、同賞のさらなる認知度向上に努めた。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	沖縄平和賞歴代受賞者とのこれまでの連携を継続しつつ、ネットワークの強化に向け、第12回受賞者や関連団体とも連携を図る必要がある。



4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑦ 取組の時期・対象の改善	引き続き沖縄平和賞歴代受賞者と連携するとともに、令和7年度のシンポジウムでは第12回受賞者に基調講演をしていただくなど、さらなるネットワークの構築に努めていく。